

1. 作業の安全

1) 安全装具の装着・収納（4分）

- ①ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。
- ②救助ロープを装着する。
- ③装着物を外し、正しく収納する。

【使用機材】各自通常使用中の上記装具（人数分）

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（5分）

- ①かえる又結び ②巻結び ③もやい結び ④アンカーベント
- ⑤フッシャーマンズベンド

【使用機材】長さ1 m中程度の太さのロープ2～3本（人数分）

(2) 漁具の製作（9分）

- ①アイスプライス ②ショートスプライス ③バックスプライス

【使用機材】長さ1 m中程度の太さのロープ2～3本（人数分）

(3) 破れ目の補修（10分）

網針と網糸を使い網地の破れ目（縦2目×横3目）を修理する。

【使用機材】網針、網糸、網地（人数分）

(4) 網地の縫合（10分）

目合いの異なる網地2枚（1 m程度、大きい目で10目程度、小さい目で20～30目程度）を縫合する。

【使用機材】網針、網糸、目合いの異なる網地2枚（人数分）

3. 漁具・漁労機械の操作

※ (1)、(2) のどちらかを選択する。

(1) ウインチ（ドラムリール）の操作（5分）

ロープ50 mをウインチで巻き上げる。この場合、巻揚げの反対側端に5～10Kg程度の錘（鉛錘、鉄錘、サンドバック或いはプラスチック缶に水を入れたもの等）を取り付けておく。

【使用機材】ロープ50 m、ウインチ（ドラムリール）を備えた船舶

(2) 投網、揚網時のオッターボードの処理作業（20分）

投網、揚網時におけるオッターボードの取り付け、取り外し作業

【使用機材】オッターボードを備えた船舶